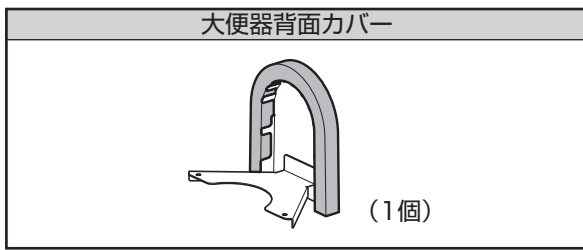




大便器背面カバー（防火区画対応）取付手順

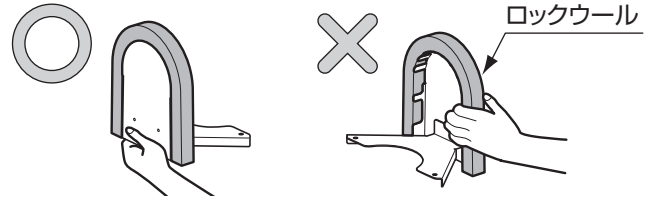
同梱部品

※部品があるか、下記を参照して確認してください。



取付上のご注意

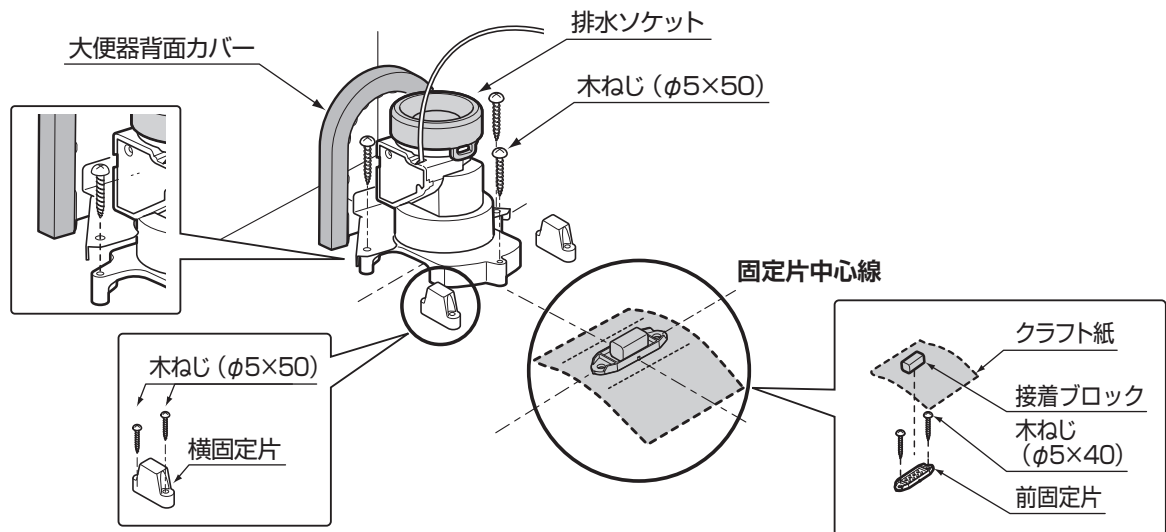
※ロックウールを持たないでください。
ロックウールが変形すると、便器との間にすき間が生じて、防火区画対応不備となるおそれがあります。



便器同梱の施工説明書に従って手順「排水ソケットの接着」まで作業してください。
以降の作業は本紙に従って作業してください。

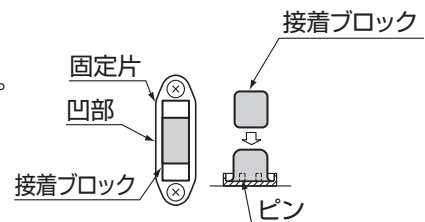
① 固定片・排水ソケットの取り付け

- ①排水ソケットに大便器背面カバーを乗せ、木ねじで床(3カ所)に固定する。
- ②横固定片を、木ねじで床(4カ所)に固定する。
- ③前固定片を、木ねじで床(2カ所)に固定する。
- ④前固定片に接着ブロック、クラフト紙の順に置き、指で軽く押し込んで凹部のピンに差し込む。

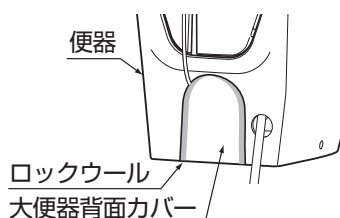


<接着ブロックについて>

- ・施工直後のやり直しの際は、接着ブロックの形を右図のように整えてください。
 - ・接着ブロックの方向性は特にありません。
 - ・気温が下がると接着ブロックが固くなることがあります。接着ブロックをあたたためて柔らかくしてからご使用ください。
- ※詳細は、接着ブロック同梱の注意書を参照してください。



以降の作業は、便器同梱の施工説明書に従って便器の持ち方を確認の上、手順「水ためリング(白)の取り付け」から作業してください。



⚠注意



必ず実行

- ・ロックウールと便器の間にすき間がないか確認する。
 - ・ロックウールに破れがないか確認する。
- すき間・破れがある場合は市販のアルミガラスクロステープで補修する。
すき間が生じると防火区画対応不備になるおそれがあります。また、便器の差し込み不足によりすき間から水漏れするおそれがあります。